

「2022年度 伊賀市外国人住民アンケート」(案)

伊賀市には、約5,600人の外国人住民が住んでいます。市では日本人住民と外国人住民が同じ伊賀市民として交流し、多様性を認め合う「多文化共生社会の実現」をめざしています。市民の皆さんが日々感じる日常生活についての考えをお答えください。

【あなた自身について】

問1 あなたの自身について、あてはまるものに○をつけてください。

<p>(1) 年齢</p>	<p>1. 18～29歳      2. 30～39歳      3. 40～49歳                      4. 50～59歳      5. 60～69歳      6. 70～79歳                      7. 80歳以上</p>
<p>(2) 世帯構成</p>	<p>1. ひとり暮らし      2. 夫婦のみ                      3. 2世代 (夫婦と子どもなど)      4. 3世代以上                      5. その他 ( )</p>
<p>(3) 国籍</p>	<p>1. ブラジル      2. ベトナム      3. 中国                      4. ペルー      5. フィリピン      6. タイ                      7. 韓国      8. インドネシア      9. その他 ( )</p>
<p>(4) 在留資格</p>	<p>1. 永住者      2. 定住者      3. 技能実習                      4. 技術・人文知識・国際業務      5. 日本人の配偶者等                      6. 特別永住者      7. 家族滞在      8. 特定技能                      9. その他</p>
<p>(5) 職業</p>	<p>1. 自営業      2. 正社員 (無期 雇用)      3. 正社員 (有期 雇用)                      4. 派遣 社員      5. アルバイト      6. 研修生・技能実習生                      7. 学生      8. 無職 (求職中)                      9. 無職 (高齢・病気等で働くことができない)                      10. 無職 (専業主婦・主夫)                      11. その他 ( )</p>
<p>(6) 日本での滞在年数(通算)</p>	<p>1. 1年未満      2. 1～3年      3. 4～5年                      4. 6～9年      5. 10～19年      6. 20年以上</p>
<p>(7) 伊賀市に住んだ理由</p>	<p>1. 伊賀市生まれだから      2. 仕事のため                      3. 家族が伊賀市にいる/いたから      4. 結婚のため      5. その他</p>

(8) 住居形態

1. 持ち家 (一戸建て)
2. 持ち家 (マンション等集合住宅)
3. 賃貸 (一戸建て)
4. 賃貸 (マンション等集合住宅)
5. 社宅・寮
6. その他

【日本語について】

問2 日本語を話せますか。

1. 通訳がなくても話せる
2. 少しできる (通訳が必要)
3. できない

問3 日本語を読んだり書いたりできますか。

1. 翻訳がなくてもできる
2. 少しできる (ひらがなができる)
3. できない

問4 あなたは今、日本語を学んでいますか。

1. はい
2. いいえ (→問7へ)

問5 どうやって日本語を学習していますか？ (複数選択可)

1. 家で、自分で学習している
2. 会社で日本人従業員に教えてもらっている
3. 会社で日本語の先生に教えてもらっている
4. ボランティア教室で勉強している
5. その他

問6 日本語を学ぶ目的は何ですか？ (複数選択可)

1. 生活するために必要だから
2. 現在の仕事に必要なから
3. より条件のよい仕事に就きたいから
4. 帰国後に日本語を使った仕事をしたいから
5. 日本人と親しくなりたいから
6. 日本語や日本の文化が好きだから
7. 家族とのコミュニケーションのため
8. 学校の先生とのコミュニケーションのため
9. 日本語能力試験 (JLPT) や実用日本語検定 (J.TEST) 合格のため
10. その他

→問8へ

問7 今、日本語を学んでいない理由を教えてください。 (複数選択可)

1. もう十分に日本語ができるから (日本語で困っていない)
2. 日本語を学びたくないから
3. 日常生活や仕事で日本語を使うことがないから
4. 忙しくて日本語を学ぶ時間がないから
5. 近所に日本語教室がないから
6. 日本語教室に通うお金がないから
7. その他

問8 今後、どのような日本語学習機会があればいいと思いますか？ (複数選択可)

1. 近所や職場の人が教えてくれるといい
2. インターネットやアプリ等で日本語が学習できるといい
3. 通信講座等、自宅で日本語を学習できる教材があるといい
4. 家庭教師の派遣があるといい

5. 勉強するつもりはない
6. その他

【情報・交流について】

問9 あなたは生活をする上でどのようなことに困っていますか（困りましたか）。（複数選択可）

1. 収入が少ない
2. 言葉が通じない
3. 友人が少ない
4. 仕事がない
5. 日本語を勉強できる場所がない
6. 病気や怪我
7. 行政のサービスを利用しにくい
8. 相談できる場所が少ない
9. 子ども学校・教育
10. 住宅や周りの環境が良くない
11. 職場が働きにくい
12. 周囲の人が親切でない
13. 日本になじめない
14. 災害・緊急時が不安
15. その他

問10 あなたは、日常生活に必要な情報をどこから入手していますか。（複数選択可）

1. 家族から
2. 知人・友人から
3. 職場の人から
4. テレビ・新聞から
5. インターネット・SNSから
6. 市の広報から
7. 外国語版情報紙
8. 多文化共生センターfacebook・ホームページ
9. 市役所で聞く
10. その他

問11 あなたが欲しいと思う情報はどのような情報ですか。（複数選択可）

1. 健康保険・医療福祉の情報
2. ごみの出し方についての情報
3. 子育て・教育の情報
4. 自治会の地域のルール
5. 生活に関係する施設や商店の情報
6. 仕事を探すための情報
7. 仕事に関する制度や法律などの情報
8. 日本文化や生活習慣
9. ボランティアや市民団体の紹介
10. 日本語教室に関する情報
11. 市役所のサービス内容や手続き方法
12. 地域イベントや日本人との交流
13. 住宅に関すること
14. 災害など緊急時の対応の情報
15. その他（ ）

問12 あなたは、日常生活で日本人と会話することがありますか。1つ選んでください。

1. よくある
2. 時々ある
3. たまにある
4. ほとんどない

問13 あなたは、伊賀市に住む日本人の友人や同僚がいますか。

1. いる
2. いない（→問15へ）

問14 日常生活で日本人とどのような交流をしていますか。1つ選んでください。

1. あいさつをする程度
2. 日常生活の話（世間話）をする程度
3. 困ったときに助け合える程度
4. 家族同様に親しく付き合う程度
5. 付き合いがない
6. その他（ ）

【人権・子育てについて】

問15 あなたは、これまでの伊賀市での生活において、3年以内に差別を受けた経験がありますか。

1. ある 2. ない (→問17へ)

問16 具体的にどのようなことがあったかを可能な範囲で教えてください。

問17 伊賀市は子育てしやすいと感じていますか。1つ選んでください。

1. とても感じている
2. だいたい感じている
3. どちらでもない
4. あまり感じていない
5. 全く感じていない

問18 問17の回答を選んだ理由を教えてください。

### 【災害について】

問19 地震などの大きな災害が起きた時に、あなたはどのようなことが心配ですか。(複数選択可)

1. どこに避難したらよいか分からない
2. 家族や友人との連絡
3. 災害情報をどこから得られるか
4. 理解できる言語で情報が得られるか
5. 周りの人に自分の意志や願いが通じるか
6. わからない

問20 あなたは災害(地震・台風・洪水など)に対する準備をしていますか。(複数選択可)

1. 市が指定した避難場所を確認している
2. ハザードマップなどで自分の家の周辺の危ない場所を知っている
3. 市の防災アプリ(HAZARDON)を登録している
4. 家族や知り合いと連絡方法や避難経路を確認している
5. 1週間分の食べ物や飲み物を保存している
6. 懐中電灯・ラジオなどの非常用品を用意している
7. 家具が倒れないよう、固定している
8. 地域の防災訓練に参加している
9. 特に準備していない
10. その他( )

たぶんかきょうせい  
【多文化共生のまちづくりについて】

問21 あなたは外国人と日本人が交流し、地域で一緒に生活するために、市はどんなことに取り組み必要  
があると思いますか。(複数選択可)

1. 多言語による情報提供の充実
2. 外国人の日本語学習支援
3. 日本の法律や生活上のルールなどの案内
4. 外国人の子どもに対する教育の充実
5. 小さな子ども(0歳~6歳)がいる外国人の子育て支援
6. 外国人相談窓口の充実
7. 日本人と外国人の交流イベントの企画
8. 日本人と外国人が意見を交換する場づくり
9. 町内会活動に参加をすすめる
10. 外国人を支援するボランティアを育てる
11. 外国人と日本人がお互いの文化を尊重する意識づくり(多文化共生の意識啓発)
12. 日本と外国の生活習慣や文化などの紹介
13. その他( )
14. 特にない

問22 伊賀市に住んで良かったと感じていますか。1つ選んでください。

1. とても感じている
2. だいたい感じている
3. どちらでもない
4. あまり感じていない
5. 全く感じていない

問23 問22の回答を選んだ理由を教えてください。

アンケートにご協力ありがとうございました。

今後も、市のイベントやアンケートにご協力いただける方は、メールアドレスを記載してください。

Email: \_\_\_\_\_@\_\_\_\_\_

【問い合わせ先】伊賀市役所 人権生活環境部多文化共生課 電話0595-22-9702